

南区

さかい子ども司書 (子ども読書リーダー) のおすすめ本



これまでのさかい子ども
司書（平成 29 年度～
令和元年度）が選んだ
おすすめ本のリスト
です。読んでみてね！

えほん

※低学年～

『まざっちゃおう！』

いろいろないろのおはなし』

アリー・チャン／作・絵 フレーベル館



ここは、いろがすいろまちあかあおきいろがす
でいて、みんななかよくくらしていました。
ところが、とつぜんあかが、「あかがさいこう」
といいだし、けんかになってみんなべつべつ
くらすことに…。でも、あおきいろがなかよ
くなって「まざっちゃおう！」そしてみどり
がうまれます。「みんななかよくすること」は
だいじ
大事なことなのです。

よみもの

※中学年～高学年

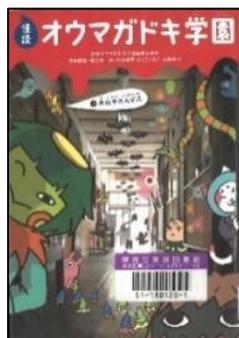
『怪談オウマガドキ学園 1』

真夜中の入学式』

常光 徹／責任編集 童心社

いろいろなかいだん
こわいけどとてもおもしろいほんです。
のっているかいだんを友だちにはなすのも、
とてもたのしいのでおすすめです。ぜひよ
んでみてください。

高学年から



中学年から



『怪盗レッド 1』

『2代目怪盗、デビューする☆の巻』

秋木 真／作 KADOKAWA

ある春休みの日「明日から、おまえたちが怪盗レッドだ！」って、いきなり言われた。しかも、相棒のケイは不愛想でとても心配！これは、人間ばなれした運動力のアスカとIQ200の天才ケイのでこぼこ怪盗コンビの話。

『精霊の守り人』

上橋 菜穂子／作 偕成社

ある日、女用心棒バルサはひよんなことから新ヨゴ皇国の皇子を救った。その皇子は何かに取りつかれ、それを疎んだ皇帝の父から命を狙われているようで…。皇子に取りついたモノは何なのか？バルサは皇子を救えるのか？老若男女が楽しめるファンタジー小説です！

高学年から



高学年から



『あした、また学校で』

工藤 純子／著 講談社

おお たいかい あされん じゆうさんか じゆう
大なわ大会の朝練は自由参加。でも、「自由なのに参加しないとおこられます。学校は、だれのものか？」と考えるお話。大人も子どももともに感動し、共感できます。

『絵本処方院ウサミの謎カルテ』

古都 こいと／著 ポプラ社

“特別なことはしなくてもいい。生きるというの、ただそれだけで自由で尊いことなのだから。” これはこの本に出てくる絵本『ルピナスさん』が教えてくれたこと。絵本は奥が深いです。この本を読んで、あなたも絵本を一冊手にしてみてもどうですか？

高学年から



『大中小探偵クラブ』

神の目をもつ名探偵、誕生！』

高学年から

はやみねかおる／作 講談社



神経質な主人公佐々井彩矢と、大雑把な性格をしている大山昇、ごく普通の性格をしている真中杏南。そんな幼なじみ三人の通う大中小学校にはある秘密があって…。“大中小学校の謎”を彩矢たち三人が解き明かす！

『薬屋のひとりごと』1～

日向 夏／著 主婦の友社

中世の宮中の下女が難事件を解決していく物語。薬と毒が好きなお少女猫猫は、ある日人攫いの手により後宮へ売られてしまう。仕方なく後宮で年季があけるのをまっている中、宮中をおびやかす事件がおきる。事件解決とともに明かされる事実をとくにご覧あれ。

高学年から



『ふしぎ駄菓子屋銭天堂』シリーズ

廣島 玲子／作 偕成社

中学年から



幸運のお客だけがたどりつけるふしぎな駄菓子屋、銭天堂。そこには、私もほしくなるようなふしぎなお菓子がたくさん売っています。店主がすすめてくれる駄菓子はその人にぴったりのもの。でも、使い方によっては幸せにも不幸にも…。こんな駄菓子屋があればいいなと思えるふしぎな本です。とってもおもしろくてオススメなのでぜひ読んでみてください。

『戦国姫』シリーズ（集英社みらい文庫）

藤咲 あゆな／作 集英社

高学年から



戦国時代、戦乱の世を時代の波に翻弄されながら果敢に生きた姫君達がいいた…。例えば、あの「織田信長」を陰で支えた「濃姫」。天下統一をめざす豊臣秀吉の思惑により、ふりまわされ続けた「浅井三姉妹」。戦国時代を華麗に生きぬき、陰で支え続けた姫達の物語。

高学年から



『キニ子の日記』上・下

間部 香代／作 WAVE 出版

キニ^こさんが気^きになったことを書^かいた日記^{にっき}です。たとえば、「バタフライはもともと平泳^{ひらおよ}ぎだった」など。みなさんは知^しっていましたか？こんなふう^{いろいろ}に色^{まめ}々な豆^{ちしき}知識^{ちしき}がの^のっていま^いす。調^{しら}べ学^{がく}習^{しゅう}や自^じ習^{しゅう}、家^か庭^{てい}学^{がく}習^{しゅう}にもってこ^こいの本^{ほん}ですよ。ぜ^よひ読^よんでみて^みてください。

『赤毛のアン』

モンゴメリ／著 新潮社

あるちょ^てっとした手^{ちが}違^がいからグリー^ろン・ゲ^うイ^きブル^きスの老^{ろう}兄^{きょう}妹^{まい}の養^{よう}子^しとな^なったアン。アンは、自^じ身^{しん}が引^ひき起^おこす愉^ゆ快^{かい}な事^じ件^{けん}の中^{なか}、少^{すこ}しずつ^ず成^{せい}長^{ちやう}していき^います。喜^き怒^ど哀^{あい}楽^{らく}がおりこま^まれた名^め作^{さく}。少^{すこ}し難^{むずか}しいですが読^よんでみて^みてください。

高学年から



ちしき

※中学年～高学年

『ジュニア空想科学読本』シリーズ (404)

柳田 理科雄／著 KADOKAWA



みんながよく知^ちるあ^あのアニメやあ^あのマンガ、昔^{むかし}話^{はなし}やおとぎ話^{はなし}。そのアニメの出来^{でき}事^{ごと}を、もし実^{じつ}現^{げん}しようとしたらどうなる？現^{げん}実^{じつ}では^は想^{そう}像^{ざう}すらできないあ^あのマンガの必^{ひつ}殺^つ技^{わざ}はどうい^いうこと？そんな、アニメやマンガでおなじみ^みの「ありえないこと」を科^か学^{がく}的^{てき}に考^{かん}え^える！

『泣けるいきもの図鑑』

『ぜんぶホント！生命のふしぎ』（480）

今泉 忠明／監修 学研プラス

この本は、いろいろな生き物の泣ける部分を
紹介しています。例えば、「サイは角のせいで
絶滅寸前」など、びっくりするようなことが
たくさんかいてあります。生き物について知る
ことができ、勉強になるので、オススメです。



『も～っと わけあって絶滅しました。』（482）

丸山 貴史／著 ダイヤモンド社



この本では、わけあって絶滅したいろいろな動物を知ることができます。生物は進化して絶滅して…をくりかえしています。私たちも、いつかは絶滅してしまうかもしれません。この本をみて、かれらが絶滅した理由をさぐっていきましょう。

『俺、つしま』（645）

おぷうのきょうだい／著 小学館

この本は、おじいちゃんとねこのつしまや、おさむの日常をえがいた本です。楽しくてももしろいですが、ちょっとかんどうするともいい本なので、ぜひよんでみてください。



さかい子ども司書 とは・・・

堺市の図書館では、地域の読書リーダーとして活動する「さかい子ども司書」を養成しています。さかい子ども司書たちは、図書館により親しみ、読書の楽しみを友だちや家族に広げるため、絵本の読み聞かせやおすすめ本のPOP作成などの活動をしています。

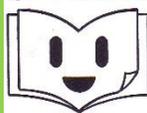


堺市立南図書館

堺市南区茶山台 1-7-1

電話 072-294-0123

本はともだち



堺っ子読書活動

堺市南区役所区政企画室

堺市南区桃山台 1-1-1

電話 072-290-1805

令和4年2月発行